

# 秋田高専第2回共同教育研究会

司会：秋田高専地域共同テクノセンター・センター長・駒木根隆志

開会のあいさつ (秋田高専・副校長・野坂 肇)

講演

(1) 秋田高専共同教育事業成果と今後の計画

講師：秋田高専地域共同テクノセンター・副センター長 丸山 耕一

(2) Aターン就職の現状と支援施策について

講師：秋田県産業労働部雇用労働政策課・副主幹・佐藤 昌人 氏

(3) 秋田にAターンをして

講師：株式会社宮盛・製品企画部・品質管理責任者・渋谷 卓広 氏  
(秋田高専物質工学科H13年度卒業)

(4) 秋田にAターン採用の受入態勢について

講師：株式会社チバ・テクノ・取締役工場長・阿部 英夫 氏

主 催 秋田工業高等専門学校地域共同テクノセンター

後 援 公益財団法人秋田県ふるさと定住機構

日 時 平成26年6月13日(金) 15時～17時

会 場 カレッジプラザ(明德館ビル2F)

# 高専機構・特別教育研究経費 「企業技術者等活用経費」

モデルコアカリキュラムの導入加速と質保証推進のための  
教育コーディネーターを活用した教育プログラムの開発と実践

(25年度新規採択)

**教育コーディネーターによる人ネットワーク形成**

副題 高専卒業生を活用した地域産業の活性化

☑ Coop教育、協同教育、**共同教育**、**産学共同（協同）**

広くは産業界と学校とが協同して事業を行うことを産学協同といい、教育、研究に関する協同事業がよく知られている。教育面での産学協同は、アメリカのH.Schneider(1872-1939)の提唱によって1906年にはじめられ、co-operative systemと呼ばれる。

# KOSENでは

## ☑ 全国高専テクノフォーラム

第1回 平成15年8月25-26日	釧路高専	『産学官協力に向け全国高専はいかに連携するか』
第2回 平成16年7月20-21日	宮城高専	『産学官連携における高専間連携』
第3回 平成17年8月22-23日	豊田高専	『 <b>Co-operative Education(共同教育)</b> を見据えた 産学官連携・地域連携』
第4回 平成18年7月20-21日	長岡高専	『産学官連携・地域連携を通じた <b>共同教育</b> 』
第5回 平成19年8月9-10日	奈良高専	『産学官連携・地域連携における <b>ヒューマンネットワーク</b> 』
第6回 平成20年8月20-21日	呉高専	『 <b>地域イノベーション</b> の創出をめざして －産学官連携・地域連携の新たな展開－』

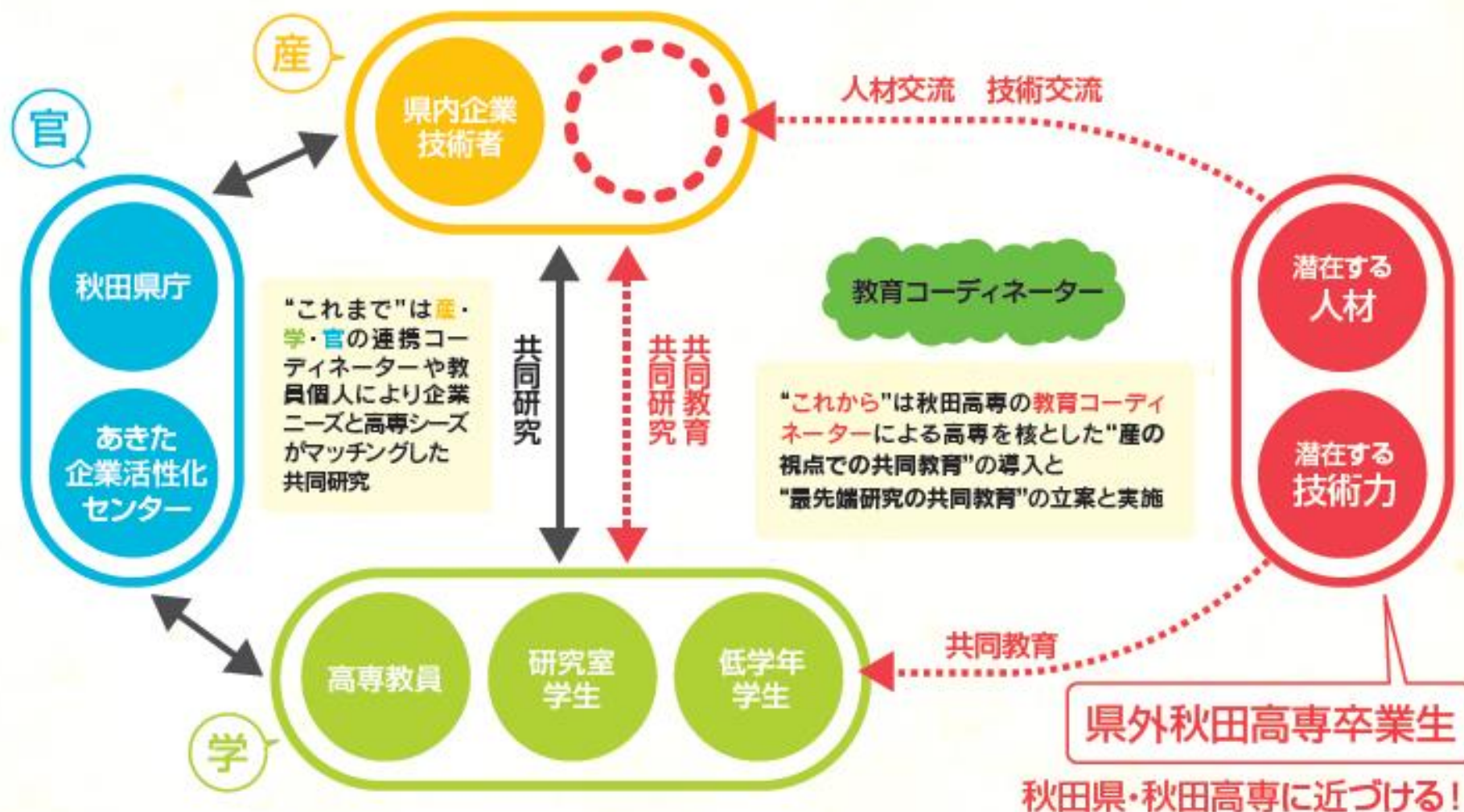
☑ 阿南高専の共同教育事業 「**企業技術者を活用したテーマ完結型コオプ教育**」

☑ 仙台高専のCOOP教育センター（学生参加型共同研究、社会人教育等）

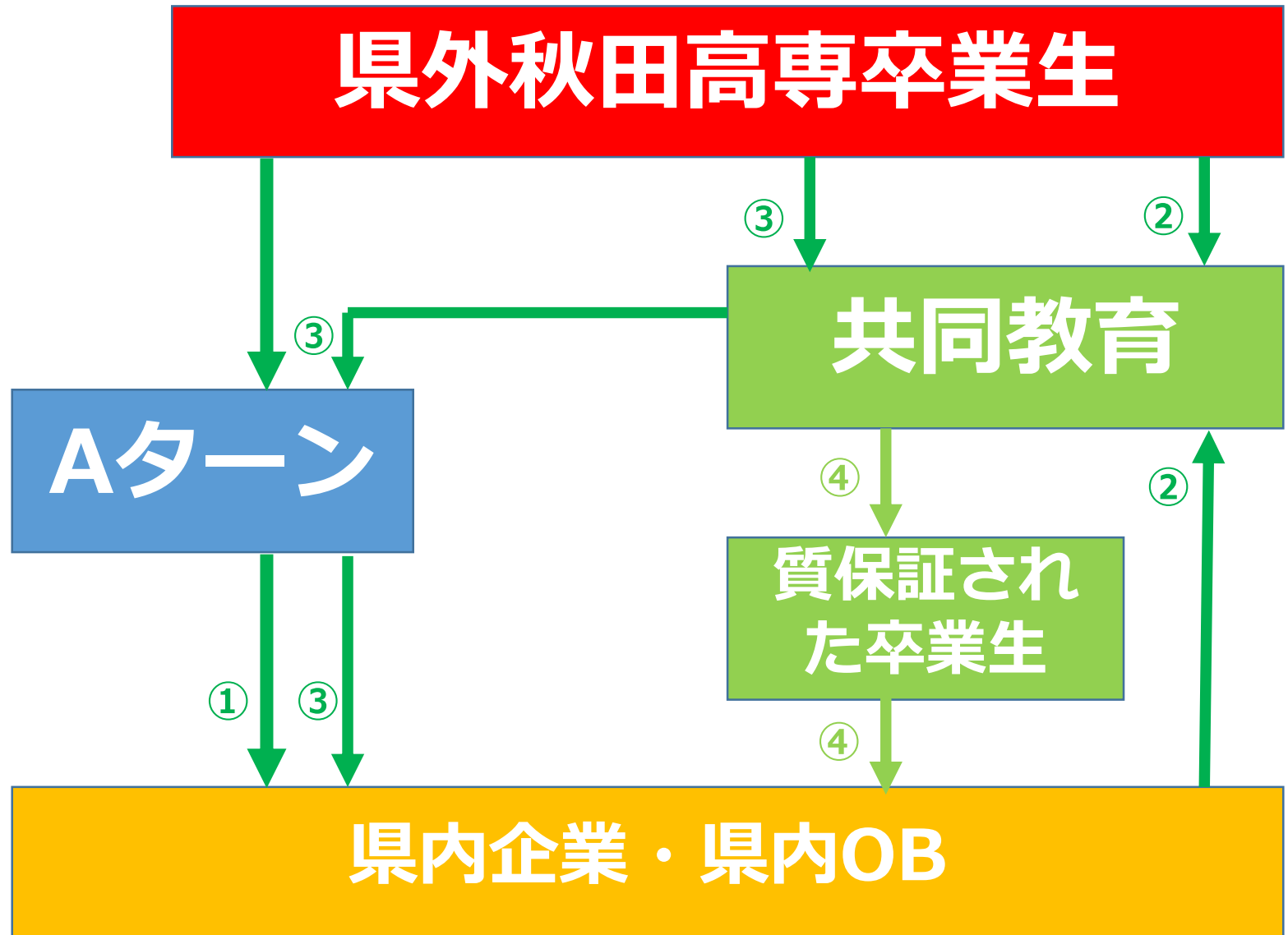
☑ 鶴岡高専の地域密着型COOP教育（長期インターンシップ）

# 秋田高専の地域連携・共同教育の“これまで”と“これから”

— “教育コーディネーター”によって、秋田高専卒業生の潜在能力が発掘され、活用される —



# 人ネットワークにおける情報と人の流れ



# 人ネットワーク構築とその効果

## ① 県内外卒業生と県内企業のご協力による共同教育の実施

共同教育研究会（県内と首都圏で開催、年4回）

講演会（低学年含む学生等に**企業の風**を！）

研修会（研究室学生＋**県内若手技術者**）

→**県内外**の“人”・“技術”のネットワーク構築

研究型共同教育（卒研・特研を**企業の基礎研究テーマ**で実施）

→地域イノベーションのシーズ（“人”・“技術”）

## ② 共同教育によって得られる**ビックデータの情報検索・マイニング**

→地域シーズとニーズの科学的発掘

→**県外卒業生のAターン**

## ③ **地域産業**と一体化した**共同教育システム**・**科学技術政策**の定着

→質保証された人・技術を県内に共創

# オープンデータ・ビックデータ

- ☑ ICT(Internet Communication Technology)
  - ☑ 強力な教育テーマ発掘・評価ツール
  - ☑ Aターン、人材育成、技術改善、雇用促進  
．．． を加速
  - ☑ 科学的根拠のある産業と教育の一体化  
プログラム・施策 提案

## 共同教育

- (=工学的アプローチ、秋田高専＋県内外技術者＋県庁関連)
- + **ICT活用** (Web会議システム、Web調査 等) **ネットワーク形成**  
(=社会的アプローチ、長岡技科大綿引宣道准教授)
- + **オープンビックデータの情報検索・マイニング**  
(=経営情報学的アプローチ、長岡技科大湯川高志教授)

# 県内企業の皆様へのおねがい

- (1) Aターンの具体的・時事的データ(ニーズ)の公開
  - 県外高専OB(シーズ)とのマッチング
- (2) 共同教育講演シーズのご提案
  - 戦略的な共同教育システム構築へのご協力
  - 即戦力の技術者を共同教育(→高専新卒者を県内定着)
- (3) 相互リフレッシュ研修のシーズ・ニーズのご提案
  - 県外高専OB講師等の招聘
  - 県内外技術者のネットワーク
  - 若手技術者の技術力向上・ネットワーク
- (4) 研究型共同教育ニーズ(共同研究テーマ)のご提案
  - 共同教育(+長期インターンシップ)+高専新卒者雇用のシステム
  - 地域イノベーションの技術・人材のシーズ

◎ 産学官の皆さんの力で、質保証された若手技術者を育成しましょう！

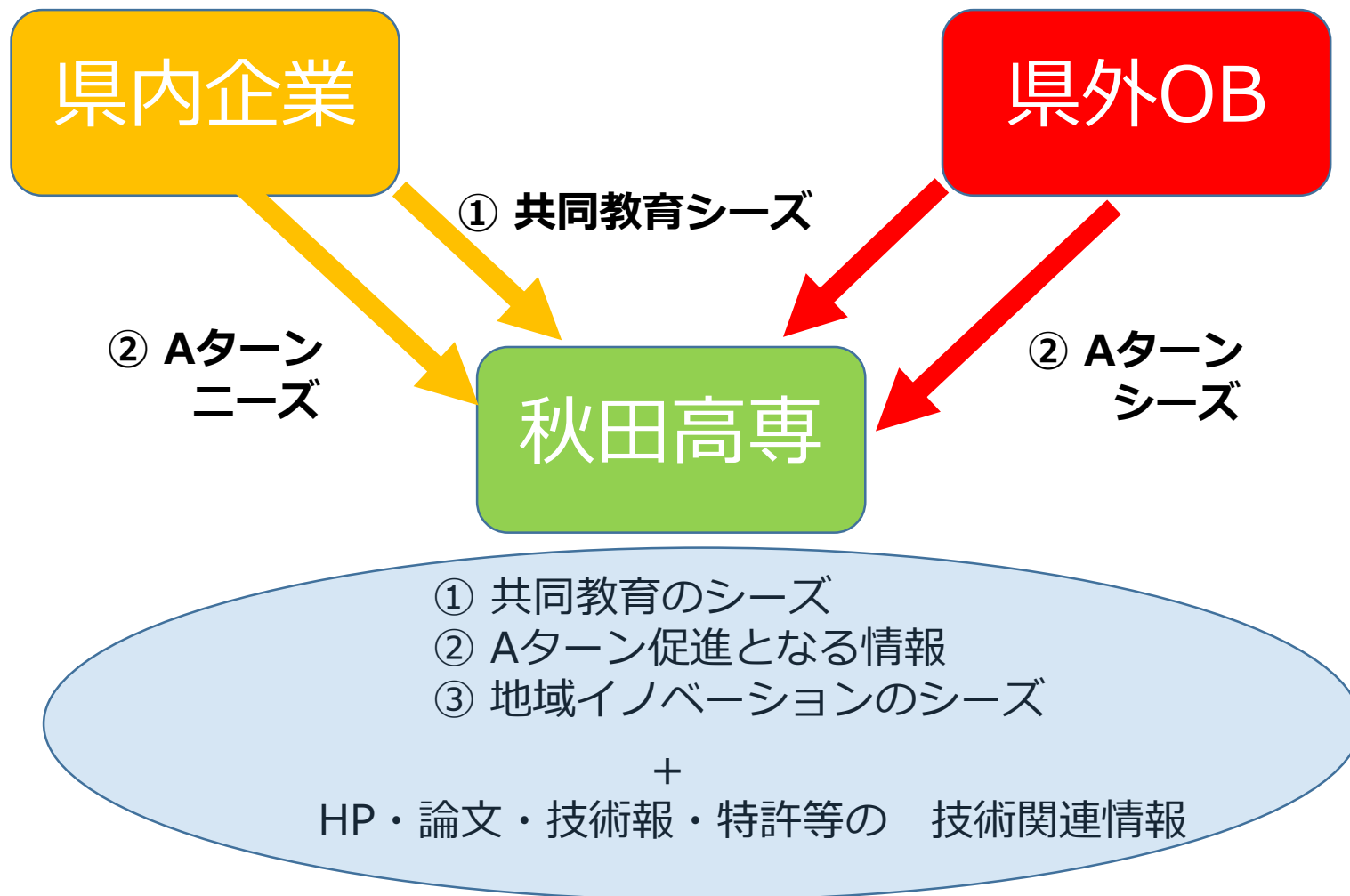
# モデルコアカリキュラム（試案）とは

表1 高専の技術者教育に関する備えるべき能力

技術者が分野共通で備えるべき基礎的能力		技術者が備えるべき分野別の専門的能力	
I 数学		V 分野別の専門工学 V-A 機械系分野 V-B 材料系分野 V-C 電気・電子系分野 V-D 情報系分野 V-E 化学・生物系分野 V-F 建設系分野 V-G 建築系分野	VII 専門的能力の実質化 VII-A インターンシップ VII-B PBL教育 VII-C 共同教育
II 自然科学 II-A 物理 II-B 物理実験 II-C 化学 II-D 化学実験 II-E ライフサイエンス・アースサイエンス			
III 人文・社会科学 III-A 国語 III-B 英語 III-C 社会		VI 分野別の工学実験・実習能力 VI-A 機械系分野 VI-B 材料系分野 VI-C 電気・電子系分野 VI-D 情報系分野 VI-E 化学・生物系分野 VI-F 建設系分野 VI-G 建築系分野	
IV 工学基礎 IV-A 工学リテラシー(各種測定方法、データ処理、考察方法) IV-B 技術者倫理(知的財産、法令順守、持続可能性を含む) IV-C 情報リテラシー IV-D 技術史 IV-E グローバリゼーション・異文化多文化理解			
技術者が備えるべき分野横断的能力			
VIII 汎用的技能 VIII-A コミュニケーションスキル VIII-B 合意形成 VIII-C 情報収集・活用・発信力 VIII-D 課題発見 VIII-E 論理的思考力		IX 態度・志向性(人間力) IX-A 主体性 IX-B 自己管理力 IX-C 責任感 IX-D チームワーク力 IX-E リーダーシップ IX-F 倫理観(独創性の尊重、公共心) IX-G 未来志向性、キャリアデザイン力	
		X 総合的な学習経験と創造的思考力 X-A 創成能力 X-B エンジニアリングデザイン能力	

# オープンデータ収集について

※ネットワーク参加企業、参加者内に限る  
企業秘密に関する内容は含まない



# 県内企業様から収集したいオープンデータ項目

技術相談のニーズ

共同研究のニーズ

秋田高専の設備・装置についてのお問い合わせ

Aターン採用者に課される主な業務内容

Aターン採用者に期待される資格・特殊技能・経験など

採用担当者からのAターン応募者へのメッセージ

採用予定者年齢層

採用予定時期

採用予定人数

採用予定者に期待するその他の条件等

ここ5年間の主な業務成果

新規事業展開計画

産学連携の基礎研究テーマ

この先5年間の主な業務計画

# 共同教育事業ＨＰ開設のお知らせ

## 2014年3月末　ＨＰをリニューアル

<http://akita-nct.coop-edu.jp/>

秋田高専の

研究・技術シーズ　　設備・機器シーズ

を　わかりやすく公開・検索機能を装備

シーズ情報は、随時更新しております！

問合先：秋田工業高等専門学校企画室（Tel 018-847-6106）

または　地域共同テクノセンター・事務補佐員　田口まで

Tel 018-847-6108　E-mail [coop-edu@akita-nct.jp](mailto:coop-edu@akita-nct.jp)